

2022 年 7 月 17 日(29 週目) 主日礼拝

「時代の問題を解決する者」(Ⅱ列王 2:7-11)

列王記は、預言者的な観点から書かれたものである。預言者は、神様の御言葉を伝えるために歩んだ。しかし、偽預言者が起こされて、王、民達が神様のことを聞かないことが起こった。その結果偶像崇拝をするようになる。王が間違ってしまうと国全体が大変になってしまう。キリストは、不完全な王ではなくて、真の王として来られるようになった。しかし、霊的な世界について分からずに、生まれながらにして偶像崇拝をして滅びている。自力で人間は救われることは出来ない。人間は、霊的な問題のせいで大変なことが起こっている。

1.時代の問題	2.霊的力の回復	3.70 人弟子と RT 運動
▲エリヤの時代に、アハブ王が王であった。その時代に多くの問題があった。 1)世界 ・この世／サタンの国／神様の国 →この世の中でサタンが自分の国を作っている。 →サタンの国を神の国とするように。 2)サタン—王、経済人—エペソ 6:12(私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。) ・サタンの国を神の国にする為にサタンと戦う。 ・サタンは、王や経済人を捕えて偶像崇拝をさせる 3)1 列王 16:30-31(オムリの子アハブは、彼以前のだれよりも主の目の前に悪を行なった。) ・アハブ王が偶像崇拝をして民達も偶像崇拝をした ・悪とは、神様でもない偶像を拝み続ける事。 ・シドンの国は偶像崇拝の国であるが、エテバアルは、バアルに仕える人でその娘であるイゼベルは、徹底的に王に偶像崇拝をさせる使命を持っていた。 4)Ⅰ列王 18:19(今、人をやって、カルメル山の私のところに、全イスラエルと、イゼベルの食卓につく四百五十人のバアルの預言者と、四百人のアシェラの預言者とを集めなさい。) ・バアルの預言者をたてて偶像崇拝をさせた。 ・アハブ王は本物の預言者を殺すように仕向けた。 ・イスラエルに 3 年半雨が降らない災い(ヤコ 5:17) —災いとして戦争や飢饉が続けて起こる。 ・神様はエリヤ預言者を立てた。 ・アハブに神様の計画を伝えていった。 ・国民はエリヤのいう事を聞くか、偶像崇拝を先導する偽預言者(850 名)の話聞くか選択に迫られる	▲礼拝を通して、霊的な力を回復することが出来るように。 1)Ⅰ列王 18:36-37(アブラハム、イサク、イスラエルの神、主よ。あなたがイスラエルにおいて神であり、私があなたのしもべであり、あなたのみことばによって私がこれらのすべての事を行なったということが、きょう、明らかになりますように。私に答えてください。主よ。私に答えてください。この民が、あなたこそ、主よ、神であり、あなたが彼らの心を翻してください。) ・バアルの預言者(850 名)とエリヤとの霊的な戦いとなる。 —エリヤが祈る時に天からの火で生贄に火がつき勝利をした。 ・私達も、偶像崇拝の日本で福音を現わす者となるように。 ・国民が、エリヤの神が本当の神であることを分かる。 ・イゼベル(権力者)は、エリヤを殺せという命令を下す。 ・エリヤは逃亡者となり、落胆をした。 ・落胆をしているエリヤに対して主が現れた。 ・神様はこれからが本番であると言われた。 ・神様は 7000 人の弟子をたてエリシャをたてると言われた。 ・霊的な戦いに勝利をする為には、霊的な力を受けるように。 2)Ⅱ列王 2:9(エリシャは、「では、あなたの霊の、二つの分け前が私のものになりますように。」と言った。) ・エリシャに 2 倍の霊の分け前が与えられるようになった。 ・私達は、霊的な力を受けていくように。 ・神様の子どもとの身分と権威を与えられるようになった。 ・私達は全て与えられているので霊的な力さえ受ければよい。 ・礼拝、祈りの中に入り、24 時の恵みに入るように。 3)Ⅱ列王 2:15—エリヤの霊がエリシャの上にとどまった。 4)使徒 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。)—聖霊が満たされ、力を受けて証人となる。 5)使徒 6:4(私たちは、もっぱら祈りとみことばの奉仕に励むことにします。) ・初代教会に問題があった時に祈りと伝道にオールインをした 6)エペソ 5:18(御霊に満たされなさい。) ・393 の祈りによって、聖霊に満たされることが出来る。 ・御言葉で自分を編集して、御言葉を聞き続けることである。 ・24 時祈ることで、25 時の力を味わうことが出来る。	▲霊権を回復することで、70 人弟子、レムナント運動をすることが出来る。 1)Ⅰ列王 18:4(イゼベルが主の預言者たちを殺したとき、オバデヤは百人の預言者を救い出し、五十人ずつほら穴の中にかくまい、パンと水で彼らを養った。) ・オバデヤは王の次に権力のある人物だった。 ・預言者たちが殺されそうになった時に、オバデヤは 100 人の預言者をかくまい助けた。 ・私達の歩みは、伝道者を助けることである。 ・オバデヤのような弟子となるように。 2)Ⅱ列王 6:1(預言者のともがらがエリシャに、「ご覧のとおり、私たちがあなたといっしょに住んでいるこの場所は狭くなりましたので」) ・エリシャはドタンで預言者を養成した。 3)Ⅱ列王 6:17(「どうぞ、彼の目を開いて、見えるようにしてください。」主がその若い者の目を開かれたので、彼が見ると、なんと、火の馬と戦車がエリシャを取り巻いて山に満ちていた。) ・エリシャはアラムの軍隊に包囲された。 ・エリシャが祈る時に、若者の目が開かれた —目を開くとアラムの軍隊よりもさらに多くの天軍天使が包囲しているのを分かった。 ・悪魔は、私達を怯えさせて出来ないようする ・天軍天使が私達を守ることを分かるように。 ・私達はエリシャ以上の霊権を持つていく。 ・キリストが私達の王である。 ・レムナントが日本の指導者になるように。 ・私達は、レムナントの土台となるように。 ▲結論 ・私は時代の問題の解決者であるので挑戦する ・困難なことも必ず道を開いて下さる。 ・日本がキリスト教国家になり、災いが終わる ・代表的な教会(3000 人),東京・大阪教会の建築

現場地教会(2022年7月17日～2022年7月23日)

【賛美】「イエスわが王よ」

1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ

私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ

2) イエスわが王よ ここに來られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ

われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス來られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより來たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「時代の問題を解決する者」(Ⅱ列王 2:7-11)

【讚美】 178 恵み深きみかみよ

【祈り】

①教会の祈りの課題

※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

御座の祝福を味わう (3・9・3 契約の祈り)	【吐いて】主は生ける神の御子キリストです。 【吸って】いま神の御霊で満たしてください。 【吐いて】御言葉の力が臨まれますように。 【吸って】キリストの御霊で満たしてください。 【吐いて】3つの呪いを解決する力が臨まれますように。 【吸って】助け主聖霊様で満たしてください。 【吐いて】聖霊様の力が臨まれますように。 【吸って】3つの超越の力で満たしてください。 【吐いて】御座の祝福・時空間を超える 237 の光の力が臨まれますように。 【吸って】3つのいのちで満たしてください。 【吐いて】神の形・いのちの息・エデンの園の祝福が臨まれますように。 【吸って】3つの空前絶後の祝福で満たしてください。 【吐いて】空前絶後の私・教会・タラントが回復されますように。 【吸って】3つの時代の祝福で満たしてください。 【吐いて】牧師・重職者・レムナントの時代を味わう祝福をください。
契約の祈り (主日礼拝)	
お知らせ	1、レムナントビジョントリップ 7月25日～29日 2、世界レムナント大会 8月3日～5日 3、文部科学省から日本語教育機関申請の認可が下りました。 10月の日本語学校の開校に向けてお祈りをお願いします。
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003 主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00	